

待機児童の状況と今後の取組について

1 待機児童の状況について

本市においては、平成27年度からの幼児期の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策を定めた「藤沢市子ども・子育て支援事業計画」並びに「藤沢市保育所整備計画（ガイドライン）」（以下「ガイドライン」という。）に基づき、認可保育所や小規模保育事業所の新設を中心に様々な取組を進めてきました。その結果、平成31年4月までに1,791人（131%増）の定員拡大を図りました。

平成30年度の取組としては、認可保育所の新設や再整備を進め、290人の定員増（定員拡大312人－あずま保育園の閉園による22人の定員減）を図りましたが、保育所等利用申込児童数が平成30年4月と比べ381人増加するなど、保育施設の利用を希望する方の増加が続いていることから、平成31年4月1日現在の待機児童数は164人となりました。

単位：人

項目	平成31年4月 A	平成30年4月 B	増減 A-B
就学前児童数	22,197	22,230	△ 33
保育所等利用申込児童数①	7,899	7,518	381
利用児童数②	7,179	6,908	271
入所保留児童数③＝①－②	720	610	110
預かり保育をしている幼稚園④	10	1	9
藤沢型認定保育施設⑤	85	100	△ 15
企業主導型保育事業⑥	50	11	39
求職活動中のうち求職活動を休止している方⑦	69	76	△ 7
特定の保育所等を希望している方⑧	328	239	89
育児休業中の方⑨	14	9	5
待機児童数⑩＝③－（④～⑨）	164	174	△ 10

※総定員数：7,497人（認可保育所：7,176人 地域型保育事業所：301人 認定こども園：20人）

2 待機児童へ対応する取組について

(1) これまでの取組と定員拡大等の推移

ガイドラインに基づき平成27年4月から平成31年4月までに実施した施設整備の概要と定員拡大等の推移は次のとおりです。

ア 施設整備の取組概要等

項目	施設数	定員の増減
①認可保育所の新設	22施設増	1,559人増
②認可保育施設の定員増	10施設	139人増
③地域型保育事業の新設	14施設増	244人増
④地域型保育事業の定員増	2施設	6人増
⑤定員減	1施設	△3人減
⑥閉園	△2施設	△154人減
定員拡大数	—	1,791人増
施設拡大数 (=①+③-⑥)	34施設増	—

イ 定員拡大の推移

単位:人

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
年度別定員拡大数	514	488	499	290	—
累計(各年4月1日時点)	—	514	1,002	1,501	1,791

ウ 待機児童数等の推移

単位:人

項目	H27年4月	H28年4月	H29年4月	H30年4月	H31年4月
就学前児童数	22,820	22,691	22,542	22,230	22,197
保育所等利用申込児童数	6,367	6,793	7,183	7,518	7,899
利用児童数	5,492	5,983	6,572	6,908	7,179
入所保留児童数	875	810	611	610	720
待機児童数	83	55	148	174	164
定員	5,706	6,220	6,708	7,207	7,497

(2) 認可保育所の公募結果について (A・・・計272人の増)

令和2年4月に向けた保育需要に対応するため、次のとおり認可保育所の設置運営法人の公募を行いました。

ア 事前周知 平成30年12月11日～平成31年 2月17日

イ 募集期間 平成31年 2月18日～平成31年 3月20日

ウ 開所時期 令和 2年 4月 1日

エ 募集地区 東南地区(2園), 西南地区, 中部地区, 北部地区(各1園)

オ 公募結果

募集期間終了後、平成31年4月10日に藤沢市保育所等設置運営者選考委員会を開催し、次ページのとおり設置運営法人を選定しました。

【東南地区①】

- ・事業者名 株式会社 こどもの森
- ・提案内容 新設建物を賃借し保育所として改修する計画
- ・設置場所 川名1丁目 藤沢駅から徒歩7分
- ・建物構造 鉄骨造2階建ての全部
- ・予定定員 128人

【東南地区②】

- ・事業者名 株式会社 MIRATZ (ミラッツ)
- ・提案内容 既存建物を賃借し保育所として改修する計画
- ・設置場所 鵜沼藤が谷1丁目 柳小路駅から徒歩5分
- ・建物構造 鉄筋コンクリート造5階建ての2階部分
- ・予定定員 80人

【北部地区】

- ・事業者名 社会福祉法人 県央福祉会
- ・提案内容 既存建物を賃借し保育所として改修する計画
- ・設置場所 湘南台2丁目 湘南台駅から徒歩4分
- ・建物構造 鉄筋コンクリート造4階建ての1階部分
- ・予定定員 64人

カ 今後のスケジュール (予定)

令和元年 6月 藤沢市議会6月定例会にて選考結果等の報告及び施設整備補助金に係る予算案の審査

※予算案の議決後、神奈川県との事前協議を経て施設整備に着手

7月 県児童福祉審議会

令和2年 4月 認可保育所開所 (予定)

(3) 再公募の実施について (B・・・計128人の増)

西南地区及び中部地区は応募がなかったことから、令和元年5月8日から再公募を行い、令和2年4月1日の開所を目指していきます。

ア 募集期間 令和元年5月8日～7月5日

イ 開所時期 令和2年4月1日

ウ 募集地区 西南地区 1園

中部地区 1園

エ 定員 各64人程度

オ 今後のスケジュール (予定)

令和元年 7月 選考委員会の開催

9月 藤沢市議会9月定例会にて再公募選考結果の報告及び施設整備補助金に係る予算案の審査

※予算案の議決後、神奈川県との事前協議を経て施設整備に着手

11月 県児童福祉審議会
令和2年 4月 認可保育所開所（予定）

(4) 決定済みの施設整備による定員拡大（C・・・計192人の増）

ア 認可保育所の新設整備（計154人の増）

- ・（仮称）藤沢ひばり保育園 定員90人増 令和2年4月開所予定
- ・（仮称）辻堂げんきっず保育園 定員64人増 令和2年4月開所予定

イ 認可保育所の再整備等（計38人の増）

- ・白旗保育園の再整備 定員15人増 令和2年4月開所予定
- ・五反田保育園分園の本園化 定員23人増 令和2年4月開所予定

※ 令和2年4月に向けた定員拡大見込み（A+B+C=592人の増）

(5) 次期「藤沢市保育所整備計画（ガイドライン）」の策定

令和2年3月末をもってガイドラインの計画期間が終了することから、次期計画策定に向けた作業を進めています。

計画策定においては、第二期藤沢市子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり実施する利用希望把握調査の結果や、幼児教育・保育の無償化の影響等を踏まえ量的見込みを推計するとともに、具体的な確保方策として、必要な認可保育所等の新設整備をはじめ既存保育施設の活用策や保育士確保策等の検討を進めるほか、法人立認可保育所の再整備や公立保育所の役割とあり方等についても検討を進めます。

(6) その他の取組

認可保育所の新設や定員拡大のほか、多様化する保育ニーズへの対応として、幼稚園における預かり保育の活用や、企業主導型保育事業との連携を進めます。企業主導型保育事業においては病児保育事業や一時預かり事業の実施を検討する事業者もあることから、より多様な連携に向けて取組を進めます。

3 法人立認可保育所の再整備について

遠藤保育園については建築後51年が経過しており、保育環境の維持・向上の観点から、早急に改修等を進める必要があります。

現園舎の隣接地を仮設園舎用地として確保できたことから、令和2年からの2カ年事業で再整備を進めるとともに、定員拡大を図る計画です。

以 上

（事務担当 子ども青少年部子育て企画課・保育課）